

短歌

末武 有二 選

続々と付かず離れず寒鴉ねぐら目差すか夕暮  
れの空 安永 守住 孝子  
久々に帰りし夫を待つ吾は鏡の前で薄紅をさ  
す 馬水 市村 恵子  
蝉梅の香りただよう散歩路は目をやりながら  
さつさと通る 宮園 島 みつき  
退院の友が久々訪ね来て夕餉の卓に声弾ます  
る 安永 山下たか子  
年明けて友と一緒の会食に向かう喜び招かれ  
る幸 江津 高田芙佐子  
庭先でクリスマスマスローズ楚々と咲き枯れ葉の  
中に春の訪れ 広崎 日野ヒロ子  
見て見らぬ振りしてみても孫可愛い悪戯天才  
叱るに叱れず 木山 本田 龍子  
散歩する園児の声は春を呼び辺りの景色暖か  
くなる 宮園 田島 安代  
春の日に蠢いている畔の道芋類聞かす春の序  
曲を 赤井 鈴木 駒  
春近し元気で迎う誕生日過ぎにしかたは笑い  
と涙 惣領 新井 露子  
静かなる一人暮らしの年の暮れ屠蘇無き元旦  
侘しさが増す 赤井 増岡 仲樫

俳句

河野 全平 選

飛び石を埋みかねたり霜柱  
妹とぜんざい囲む寒の午後  
雪化粧妻も負けじと厚化粧  
朝日影春の野菜に宿る玉  
孫たちの温もりの手が豆を撒く  
どんどのやの炎の残り春を呼ぶ  
春の川音立て流る歩こうよ  
花壇にはそれぞれ春の息吹かな  
すまし顔冠雪うすき阿蘇の山  
一句鑑賞  
シクラメン一人で居たき時もあり 武蔵ヶ丘句会 高橋 孝子  
飛石を埋みかねたり霜柱 惣領 阪口由美子  
妹とぜんざい囲む寒の午後 木山 本田 龍子  
雪化粧妻も負けじと厚化粧 赤井 増岡 仲樫  
朝日影春の野菜に宿る玉 惣領 野々口トミ子  
孫たちの温もりの手が豆を撒く 惣領 野々口トミ子  
どんどのやの炎の残り春を呼ぶ 馬水 市村 克巳  
春の川音立て流る歩こうよ 赤井 鈴木 駒  
花壇にはそれぞれ春の息吹かな 広崎 瀬戸サイ子  
すまし顔冠雪うすき阿蘇の山 熊本市 境 眞木子

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠  
バレンタインよちよち坊やのチョコが来た 永樹さやか  
北帰行カモがそわそわ秋津川 飯田 山人  
落ち葉焚き明日が楽しい幼稚園 シングルマザー  
コンクール「広報ましき」準優勝 益城のすずめ

『お題』 月旅行  
老二人かぐや訪ねる月旅行 竹取のおきな  
「宇宙港」名乗りは早し大分県 豊後ビジネス  
年金で行ける訳ない月旅行 独居老人  
月世界気になるゴミの処分場 遠めがね

次回のお題 「北京五輪(オリンピック)」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場広  
報係まで。締切は毎月15日(必着)です。



益城の文化財  
町文化財保護委員会

赤井

赤井火山が支える命の水  
シリーズ②

赤井火山から流れ出た砥川溶岩の厚さは、所によっては60〜70センチに及びます。その厚い溶岩が熊本市東部から中心部にかけて地下に存在し、地下水を含む帯水層になっています。また、本紙12月号の「益城町に火山があった シリーズ①」で紹介したように、多孔質という特徴から溶岩が天然のフィルターになっていて、私たちはきれいでおいしい水を飲むことができるのです。

益城町はもとより熊本市は、水道水を地下水で100割まかなっている、世界に誇れる「水の都」。阿蘇火山群と熊本の水の関係は多くの人が知るところですが、熊本地震以降、地震断層の調査とともに、地震と地下水の関係にも関心が高まりました。

砥川溶岩は、本町から熊本平野